

News Release

2015 年 3 月 31 日

NTTアドバンステクノロジー株式会社

気象データ・地域ソーシャルデータを活用したリアルタイムデータ解析技術の開発 ～ 人の動線・行動の変化を解析し、タイムリーな情報提供が可能に ～

NTTアドバンステクノロジー株式会社(以下:NTT-AT、本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長:花澤隆)は、「気象データ・地域ソーシャルデータを活用したリアルタイムデータ解析技術」を開発しました。

本技術は、地域に配置された環境センサを利用して、天候の急激な変化など、刻一刻と変化する気象情報を捉えるとともに、Wi-Fi アクセスポイントの接続情報から利用者の位置を推定し、タイムリーな情報提供を可能にします。

また本技術を活用することにより、将来的には商業施設での集客や災害時における的確な情報提供などさまざまな応用が期待されます。

なお、本成果は独立行政法人情報通信研究機構(以下:NICT、理事長:坂内 正夫)の高度通信・放送研究開発委託研究「ソーシャル・ビッグデータ利活用・基盤技術の研究開発」によるものです。

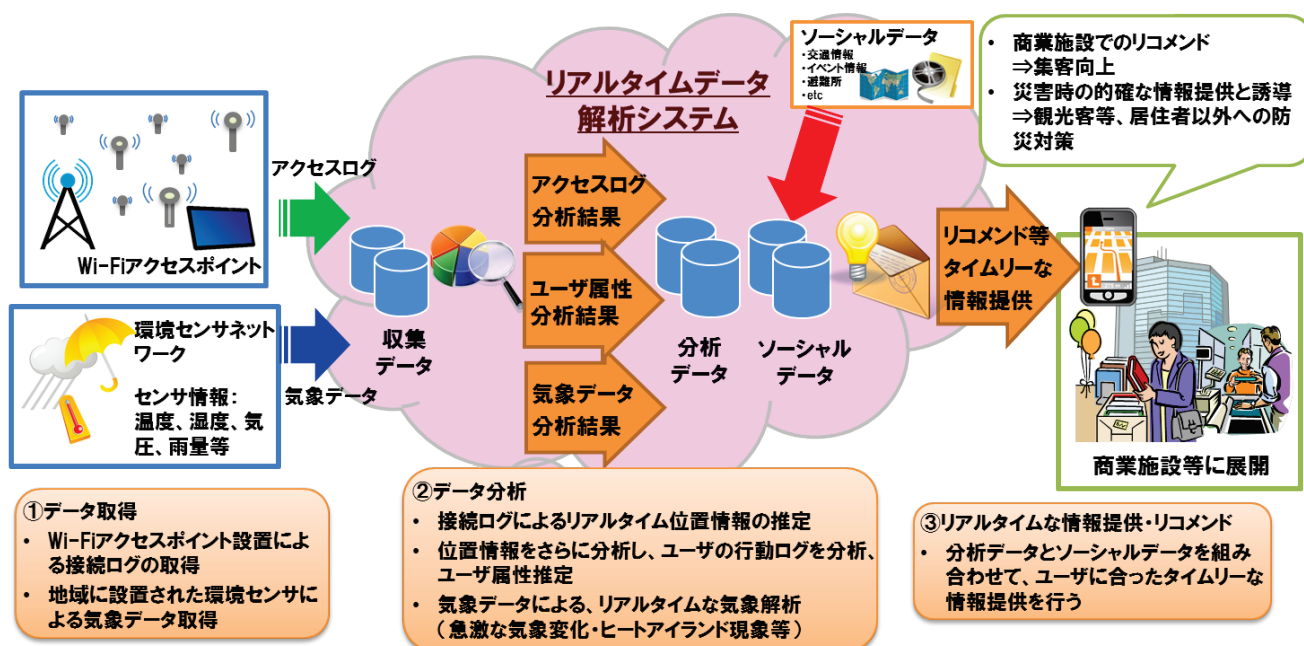
NTT-ATは、今後も本技術の実用化に向け実証および改良に取り組んでまいります。

■開発の概要

人の動線・行動の解析技術は、マーケティングやリコメンドサービス、交通など都市のインフラ整備の基礎情報として有効と期待されています。しかしながら、従来は一定期間収集された多数の蓄積データの解析結果から統計を行っており、リアルタイムに今現在の状況を反映できていません。また、市政が保有するデータをソーシャルデータとして公開し活用する取り組みは、例えば AED の設置位置や住民統計情報など時間的にほとんど変化することがない情報や、統計的な混雑情報など時間的な変化はするものの、深いデータの解析を必要としない情報の提示とその利用に留まっています。

人の動きや行動は、急な降雨など天候や気温の変化に影響を受け、大きく変化します。またソーシャルデータも、事故や交通渋滞、イベントの開始終了などリアルタイム性が重要なデータが多数存在します。

したがって、蓄積された結果の統計的解析ではなく、リアルタイムに人の行動を解析し、その結果を必要とする人にリアルタイムに提供することが可能になれば、例えば、商業施設における利用者の集客向上、災害時の的確な情報提供と誘導など、ソーシャルデータの新たな活用(タイムリーな情報提供)が可能になると期待されます。



図：リアルタイムデータ解析システムの活用例

本技術では、必要とする情報を必要な人にタイムリーに提供することを目的として、従来では難しかったリアルタイムなデータ解析処理で、位置情報や気象データなどから人の行動の変化や動線をリアルタイムに推定することが可能になりました。

■本技術の特徴と活用されるシーン

【特徴】

将来的には、本技術を活用・発展させ、利用者が年代・性別などの属性情報を登録しなくても、属性に合ったタイムリーな地域情報や観光情報などを提供することができるようになります。

- ① 利用者の属性(性別、年代など)を、位置情報などから推測
- ② リアルタイムに解析を行うので、タイムリーに属性に合った情報を提供可能

【活用シーン】

- 利用者の属性に合った飲食店をおすすめする例
 - ・ 若い女性であればおしゃれなカフェをおすすめ
 - ・ 旅行者であれば地域の名物料理のお店をおすすめ
- 利用者のいる場所の気温や湿度に合わせて、属性に合った熱中症対策の案内をする例
 - ・ 子ども連れや高齢者から優先的に注意情報と近くの涼しい休憩スポットを案内
 - ・ 若者には飲み物を購入できる場所を案内
- 災害発生時に避難経路の混雑緩和のため、利用者の属性に合わせた避難経路を案内する例
 - ・ 高齢者へは非常用エレベーターへの経路を案内
 - ・ 若者には非常階段への経路を案内

■今後の展開

NTT-ATは今後、本技術を活用した情報提供サービスの実現可能性を検証するため、観光施設を対象とした実証実験を予定しております。本技術により、天候の急激な変化など、刻一刻と変化する気象情報を捉えるとともに、Wi-Fi アクセスポイントの接続情報から利用者の位置を推定し、タイムリーな情報提供を可能とします。なお、実証実験では個人情報の取り扱いに十分配慮し実施する予定です。

■NICT 委託研究「ソーシャル・ビッグデータ利活用・基盤技術の研究開発」について

公共性を有し社会に貢献するビッグデータのことを「ソーシャル・ビッグデータ」と位置づけ、ソーシャル・ビッグデータの高度分析による新しい価値創造を目的として研究開発を推進しています。

本件に関するお問い合わせ先

NTTアドバンステクノロジー株式会社
アプリケーションソリューション事業本部
担当：山本、宮川、五條
TEL: 044-589-6308 E-mail: nsb-tourism-01.saa@ml.ntt-at.co.jp